

各支部大会開催 組織 業務課題等について議論！！

反転攻勢へ！新執行体制・運動方針を確立

京都地方本部内の3支部は、新型感染症への不安感が落ち着き3期ぶりの黒字となった、これからの反転攻勢に向け、組合員の声を届ける定期大会を開催した。安全問題や業務課題・春闘・労働協約改定交渉・組織の充実と強化拡大に向けての取り組み、また、各支部独自の運動について総括を行い、向こう一年間の運動方針を確立し、新執行部を選出した。

■北摂支部

北摂支部の定期大会は、9月3日吹田さんくすホールで開催。議長に、石橋代議員(高槻運輸分室)を選出。6名が発言に立ち方針の肉付けを行なった。

○主な質疑

- ・オンライン環境整備に伴うPCや回線の性能向上、場所の確保について
- ・職場内のWi-Fi化について
- ・千里丘駅での遠隔対応
- ・社員に周知がないまま施策が進められている件について
- ・育休後の復職、賞与への影響
- ・シニアハーフの組合費について
- ・出向社員のフォロー
- ・出勤時の捺印
- ・要員不足について
- ・管区統合の事前周知と情報共有について
- ・資格手当について



徳原執行委員長

執行委員長 徳原 秀樹(再)
副執行委員長 福田 雄介(新)
書記長 坂上 賢二(再)

■滋賀支部

滋賀支部の定期大会は、9月10日にキラリエ草津で開催。議長に、大橋代議員(大津運輸分室)を選出し開会。業務や人材活用について等、8名が発言に立った。

○主な質疑

- ・賃金、一時金について
- ・運賃値上げについて
- ・交通税について
- ・ダイヤ改正交渉の行路について
- ・現場の意見の傾聴や離職防止について
- ・レクについて
- ・総合共済の適用範囲について
- ・昨年の支部大会について



向井執行委員長

執行委員長 向井 雄一(再)
副執行委員長 東 賢市(新)
副執行委員長 若江谷 直志(再)
書記長 辻 尚也(新)

■京都支部

京都支部の定期大会は、9月17日に京都タワーホテルで開催。議長に岩淵代議員(みやこ列車区分室)を選出。全体質疑では8名の代議員から職場環境、組合費等、熱心で活発な発言があった。

○主な質疑

- ・レール輸送の集中について
- ・業務用洗濯機の買い替えについて
- ・ネクストの在り方や駅、乗務員の運用について
- ・作業ダイヤフリーの目的について
- ・酔客からのカスタマーハラスメントについて
- ・特急での乗務員対応苦慮について
- ・特急券専用券売機の設置について
- ・仕事と育児の両立について 等



山名新執行委員長

執行委員長 山名 宏篤(新)
副執行委員長 川村 豊(新)
副執行委員長 原 俊介(新)
書記長 川崎 賢(再)

◆労働協約妥結内容◆

ポストコロナへ向けた、時代に合った制度の新設、見直しを獲得！！

■異動に関する項目

- 事前通知が「発令の14日前」に見直し
- 配偶者同行制度(異動)の新設
- 配偶者同行休暇の新設

■「新型コロナウイルス感染拡大に伴う勤務等の一時的取扱い」の恒久化等

- 半休の使用回数上限を撤廃
- 看護休暇の対象が「小学6年生の年度末」に拡大、取得事由に「育児する場合」を追加
- 昇給欠格条項の「育児休職」「介護休職」を除外
- 通勤途上で子を保育所等に送迎する場合に、自家用車・並行私鉄を通勤手当に特認
- フレックスタイム制の始終業時間帯の撤廃

■勤務制度等の改正について

- 管理室を除く、保線区・新幹線保線技術センターにフレックスタイム制を適用
- テレワークの範囲が「7時から22時の範囲内」に拡大

■女性特有の健康課題に対する支援

- フェムテックサービス導入
- 大阪鉄道病院における専用婦人外来の継続
- 婦人科検診車を活用した検診機会の拡大

～口頭表明～

- 仕事と家庭の両立を支援する観点から通勤手当見直しの検討
- プロ採のライフステージに応じたキャリアステップのあり方検討
- 乗務員区所における勤務制限者向け行路の設定を検討
- 技術系統で特定の資格に係る知識・技能向上を支援する仕組みの検討

2023春闘の最終場面で言及した一時金については、強い要望もあり、然るべき時期に要求する！